

# 令和元年度 第1回 学校評議員会

○日 時 令和元年6月27日（木） 午後6時00分～

○場 所 千早赤阪村立千早小吹台小学校 校長室

○出席者 学校評議員 西岡 智・井本和代・峯上尚美  
校 長 當麻裕彦  
教 頭 越口直史（進行）

○校長挨拶

○学校評議員制度の説明

○評議

- ・学校経営の方針について
- ・年間教育計画内容と本校の特色
- ・学校評議員よりの意見聴取

○今後の予定

## 【評議の概略】

◇教育目標、経営方針と、本校の特色

教育目標「やさしさと笑顔いっぱいの学校」

経営方針

- ①「ともに学び、ともに育つ」支援教育の視点を踏まえた学校づくり  
…昨年度から更に発展した方針、すべての子供が学びやすい学校をめざして。ユニバーサルデザインの観点を取り入れた「授業づくり」と「学校経営」の推進。「学級づくり」「授業づくり」スタンダードの活用、等。
- ②学力向上の取り組みの充実
  - ・授業規律の定着  
授業スタンダードを示し、「めあて」「自分の考え」「ふりかえり」を大切にした授業づくり。「学習用具のきまり」プリントによる各学年での取り組、等。
  - ・外国語教育の充実  
本の執筆により全国的に知られることとなった。本校の英語教育研究の成果を全国の小学校外国語教育のために役立ててもらう。
- ③開かれた学校づくり
  - ・「学校支援地域本部」の活動を、更に活発にしていく。

『外国語教育』についての意見聴取

新学習指導要領による小中英語教育の変容についての説明。過去に我々が受けてきた英語の指導方法ではなく、今まで村が進めてきた小学校英語活動（聞く・話すを大切にしてきた外国語）に加え、文字・単語を書き写す「書く」活動や「読む」活動を充実していったらいい。

村の子供たちはリスニングの力が高いと聞いている。これは、小さい時から聞きなれているからだと思う。

『支援教育』についての意見聴取

「学習用具のきまり」プリント等、写真による例示は、子供たちみんなが分かりやすく、助かる。

支援学級教室は、子供が集中して学習・活動ができる空間になっている。通級指導教室の体制も整っている。知っている子供も、学校や放課後勉強室へ意欲的に行っている。

『学校支援地域本部』についての意見聴取

地域の方の学校の教育活動への協力意識が大きい。

昨今、子供たちの安全をおびやかす事件が多発しているが、地域全体で子供を見守ってくれている。

◇今後の予定

「学校評議員 提言シート」を学期ごと提出していただく。

年間行事予定の中の、学校行事や校内研修へ参観、出席が可能。

第2回学校評議員会…令和2年2月27日（木）19：00～（予定）